

08.

# ウツボで地産地消プロジェクト

## 「海のギャング」の商品開発で地産地消！

ウツボで地産地消プロジェクトは、商品開発の方法やプロセスを学ぶことができます。学生が主体となって、企業様とミーティングをおこなったり、企業様に訪問させて頂いたりと学内では経験できないような貴重な体験ができます。そしてその開発した商品を自らの手で販売してその嬉しさやありがたさを実感できます。

メンバー数：1名  
活動場所：南伊勢町  
実施主体：みえ食の“人財”育成プラットフォーム事務局  
(三重県雇用経済部県産品振興課)  
担当教員：藤井 恭子 (現代日本社会学部)  
活動年度：R05, R06



### 1年の活動まとめ・考察 (成果と課題)

今年はミーティングを重ねた結果、新しくカレー味を開発して、3種類の味(サラダ味・黒コショウ味・カレー味)に絞って「うつぼあられ」を発売しました。またパッケージを「うつぼびじん」から「うつぼ美人」に変え、さらに味によってパッケージの色を水色、灰色、黄色などに変化を持たせて種類をわかりやすくしました。価格もあられの原価が上がったため、1袋300円と3種類の味を3袋1セットとし800円としました。そして「NARUMIマルシェ」にて2日間販売し、仕入れた291袋全て売完することができました。販売がよくわかるように「ウツボあられ」ののぼりを自分たちでデザインして2本作ったことで、売り上げに繋がりました。

これ以外に、まちカレ、倉陵祭などでの販売を計画していましたが、原料のうつぼの乾き加減であられが作れなくなり、まちカレ、倉陵祭での仕入れができず、販売を断念しました。「NARUMIマルシェ」の一度みの販売に終わりましたが、ディスプレイの仕方や販売の仕方を経験したり、買っていただく方が見られるいい機会をいただきました。経験したことや販売での反省点を次にかかせていきます。また、あられは、一度に300袋生産し、賞味期限が3ヶ月となっているので、販売の仕方を考えて早い目に売り切れるようにしていく必要があり、それも販売の難しさでした。さらに、今年は、「うつぼあられ」のみの商品でしたが、それだけでなくうつぼを使った新たな商品開発をしていく必要があると感じました。

### 月別活動

- 4月 グループミーティング
- 5月 グループミーティング
- 6月 全体ミーティング・グループミーティング
- 7月 全体ミーティング・グループミーティング  
山藤様見学
- 10月 全体ミーティング、アンケート調査作成
- 11月 全体ミーティング、  
「NARUMIマルシェ」にて販売、  
アンケート調査実施
- 12月 全体ミーティング



全体ミーティング

### 活動を通して学んだこと

このプロジェクトも3年目になり、「うつぼあられ」も学内で、知っている人もいる中で、引き継ぎました。そのうえで今年は、大きな商品開発などはできないことを考慮して、うつぼあられの味やパッケージの字や色の変更などに注力しました。また販売も一度になりましたが、その中で、企業の方や県の方との会議を持ったことで会議の仕方や、考えたことが簡単に商品にならないという商品化の難しさ、企業様や仲間との連携の大切を知りました。学外に出向いて販売し、他の販売の方々の様子を見させていただいたり、お話をさせていただいたりしたことで販売の仕方などを学ぶことができ、いい経験にもなりました。

### 実施主体からのコメント

#### みえ食の“人財”育成プラットフォーム事務局 担当者様

当事業は、みえ食の“人財”育成プラットフォーム(※)が実施している「みえ食の“人財”育成プラットフォーム産学連携事業」の一環としても活動していただいています。今年度は昨年度に引き続き、学生が主体となって、南伊勢町の(有)山藤様と低利用魚の「うつぼ」を使った商品である「うつぼあられ」の開発・販売に取り組んでいただきました。

昨年度から味の追加やパッケージのリニューアルを行い、さらに魅力的な商品になりました。地域の事業者との商品開発は、学生の皆様にとって非常に大きな経験になったと思います。

引き続き、みえの食の魅力発信にご協力いただけますと幸いです。

(※) みえ食の“人財”育成プラットフォーム 県内の食品関連産業事業者や団体、大学・高校などの教育機関、三重県など、食に関する産学官が連携して、みえの食の将来を担う人材育成・確保を目的に取り組む組織として、令和2年4月に設立。

### 担当教員より

#### 現代日本社会学部 藤井 恭子

今年度は商品名の変更や中身の充実、のぼりを購入して立てるなど販売場面での工夫などに注力してきました。

皆さんの先輩たちが培ってきたものをより良いものにする姿がとても印象的でしたし、今後につながる非常に重要な活動でした。

皆さんの成長を感じることももちろん、先輩が築き上げたものを繋いでいくことの大切さを、私もこの1年で実感することができました。今後の活躍を強く期待しています。



(有) 山藤見学



「NARUMIマルシェ」1日目



「NARUMIマルシェ」試食

### こんな人におすすめ!

- ・「食」に関する商品開発に興味がある人
- ・協調性やコミュニケーション能力を磨きたい人
- ・マーケティングに興味がある人

### 成果物 / 制作物